

IFFT/ Interior Lifestyle Living

プレス関係者のみなさま

いよいよ 11月20日（月）より、IFFT/ インテリアライフスタイルリビングが開催されます！

国内 35 都道府県（愛知 15 社／愛媛 5 社／岡山 2 社／岩手 1 社／岐阜 25 社／宮城 2 社／京都 4 社／熊本 1 社
／群馬 5 社／広島 14 社／佐賀 6 社／埼玉 6 社／三重 1 社／山形 1 社／山梨 1 社／鹿児島 1 社／新潟 3 社／神
奈川 16 社／静岡 12 社／石川 6 社／千葉 1 社／大阪 18 社／大分 7 社／長崎 1 社／長野 1 社／鳥取 1 社／東京
109 社／徳島 6 社／奈良 1 社／富山 4 社／福井 3 社／福岡 30 社／兵庫 9 社／北海道 20 社／和歌山 12 社）よ
り 348 社、そして海外より 124 社、総勢 472 社が出展します。

ひとつひとつ異なる背景、フィロソフィ、夢をもちそして挑戦をかけたものづくり。とても大きな会場ですが驚
きに満ちあふれたモノやアイデアが至る所に。一生活者として多くの発見と、出展者の方との出会いや会話をぜ
ひお楽しみいただけたらと思っております。

リリース第二弾では IFFT/ILL を構成する 12 のコンテンツより、IFFT/ILL の玄関口である「アトリウム特別企画」を
詳しくご紹介します。

IFFT/ インテリアライフスタイルリビング 開催概要

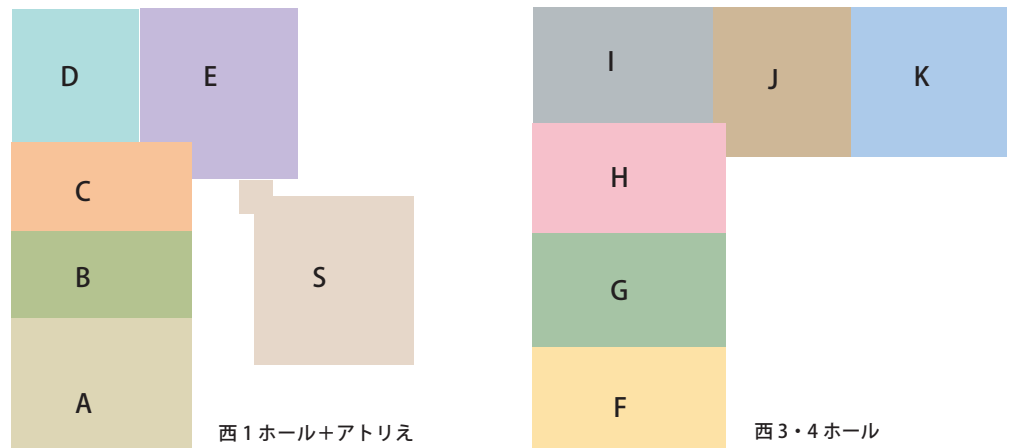
会期 2017 年 11 月 20 日（月）- 22 日（水）
10:00 - 18:00（最終日は 17:00 まで）
会場 東京ビッグサイト 西 1・3・4 ホール+アトリウム
主催 （一社）日本家具産業振興会 メサゴ・メッセフランクフルト（株）
出展者数 18 カ国・地域より、472 社（国内 348 社、海外 124 社）
URL <http://iffit-interiorlifestyleliving.com>

会場は、全 12 のゾーンで構成しています。

1. HOME	新たな住まいのスタイル提案
A B C D E G H J K	国産家具から海外ブランドまで幅広く、住まいの世界観を変える、多様なテイストの家具、照明、テキスタイルなど。
2. EVERYDAY	美しい暮らしの生活用品
B C	収納や整理のためのアイテム、水まわり品、新しい家事習慣、ホームケアのための毎日の生活用品が揃います。
3. KITCHEN LIFE	食卓から料理まで新たなシーンを
B C D	上質なテーブルウェアから最新のキッチン・ダイニング道具まで、住まいの中心となったキッチン空間のためのアイテム。
4. GLOBAL	世界各国のブランドが集結
B C E G H	海外のブランドやものづくりと出会うゾーン。インテリア、デザインの世界的な動向が見えてきます。
5. FOODIST	ステップアップのためのサポートプログラム 3
D	国内外のこだわりあるライフスタイルに溶け込む多様な食の提案の場です。
6. JAPAN STYLE	日本のデザインとものづくりを発信
E	日本国内だけでなく、ヨーロッパやアジアからも注目の日本のプロダクト。特に洗練された、質の高いプロダクトが並びます。
7. アトリウム特別企画	THE HOTEL - Hello, NEW LOCAL
S	毎年テーマが変わります。今年は「ローカルの再発見」に着目。家具、アメニティ、リネン、バスアイテム、トラベルグッズ、スーベニアグッズなど多彩な商材が並びます。
8. ACCENT	暮らしに新たなアクセントを
F	デザイン雑貨、ギフトアイテム、アート & オブジェ、フレグランス、服飾雑貨、ステーションナリー、デジタルガジェットなど、生活に「アクセント」を加える幅広い商材が集まる。
9. NEXT	ステップアップのためのサポートプログラム 1
F	注目の若手起業家による新規ブランド発信の場。次世代を担うデザインプロダクトを発表します。
10. MOVEMENT	最新デザインの動向を反映
I	国内外で高く評価されているコンテンポラリーなデザインブランドが勢揃いします。
11. TALENTS	ステップアップのためのサポートプログラム 2
I	今後世界にはばたくであろう、新進気鋭のデザイナーと企業を結ぶプラットフォームです。
12. CREATIVE RESOURCE	空間のための素材と造作
K	壁紙、ペイント、床材、テキスタイル、タイル、ガラス、建具や金物など、住空間のヒントとなる多様な素材が集まります。

会場全体図

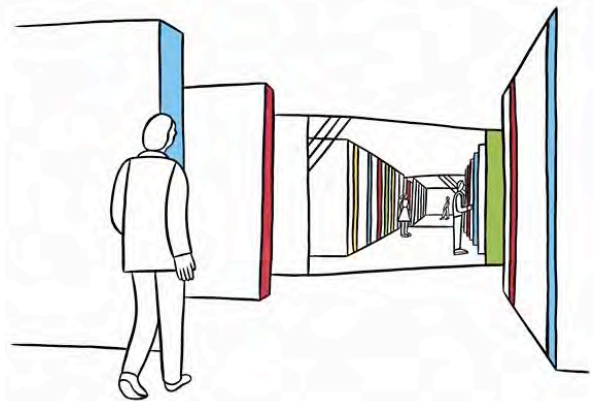
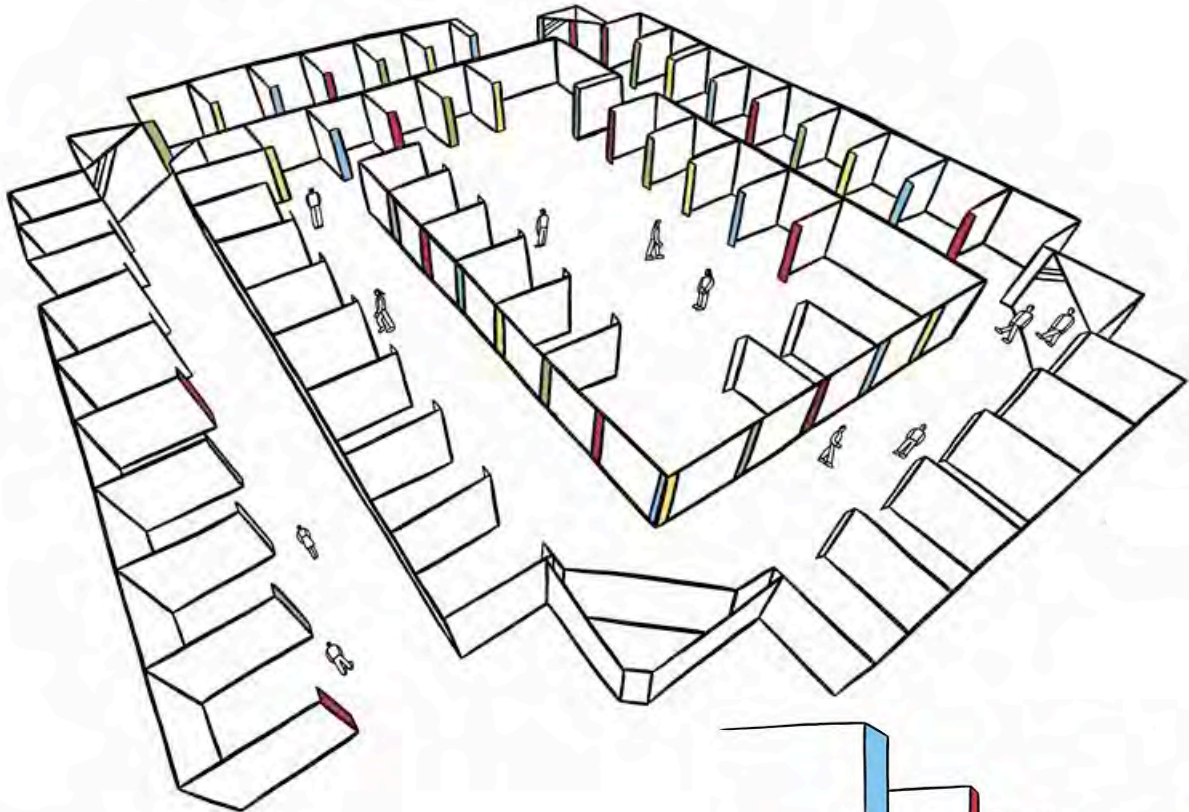
(同封のマップもご参照下さい)



Hello, NEW LOCAL

テーマは「ローカルの再発見」。日本のさまざまな地域から集まった商材、そして一文字でぐるりと回遊できる空間を「旅」の楽しさに見立て、かつ見落とすことのないような構成になっています。全31社による家具やアメニティ、リネン、バスアイテム、トラベルグッズ、スーベニアグッズなどの多彩な商材が並びます。

それぞれのブースには、出展者の出身や拠点など「ローカル」が一目で分かるボードを設置。行ってみたい、縁がある、そんなきっかけもまた出会いのひとつとしてお楽しみいただけたらと思います。



コラボレーションディレクター：黒田哲二氏／UDS株式会社

1977年神戸生まれ、東京育ち。東京大学工学部建築学科卒業後、隈研吾建築都市設計事務所を経て、2005年より株式会社都市デザインシステム（現UDS）にて企画開発を担当。2008年より森ビル株式会社にて虎ノ門ヒルズ開発業務に携わり、新虎通りと中心に活性化、エリアマネジメントを手がける。2015年10月よりUDS株式会社へ復帰。

www.uds-net.co.jp

【関連トーク】

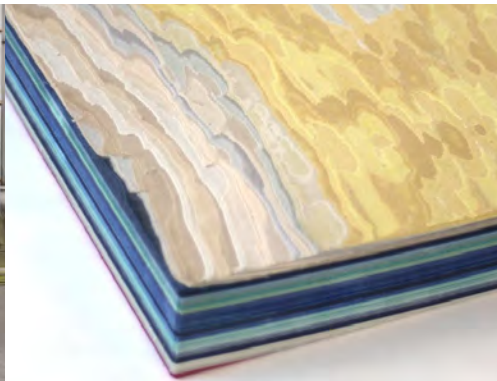
会場：東京ビッグサイト 西1ホール LIFESTYLE SALON 2017 会場にて

11月21日（火）12:10-13:10 「注目の『ホテル格付け』と最新ホテルデザイントレンド Part2」

出演：北村剛史氏、村上実氏

11月22日（水）13:50-14:50 「『進化する備品』から新しいホテルのあり方を考える」

出演：黒田哲二氏、菓子麻奈美氏、本間美紀氏



1. 諸富家具振興協同組合 (佐賀) www.ariakecollection.com S-28

佐賀県の家具産地・諸富町を拠点とする1964年創業の国産家具メーカー「レグナテック」、同じく1964年創業の「平田椅子製作所」が立ち上げた家具ブランド「ARIAKE/有明」。シンガポール人デザイナー、ガブリエル・タンをクリエイティブ・ディレクターに起用、海外展開を踏まえ家具作りを行う。Anderssen & Voll (ノルウェー)、Staffan Holm (スウェーデン)、芦沢啓治 (日本)ら、北欧、スイス、日本などからデザイナー6組が参加し18製品を開発。(写真上段左)

3. 株式会社石巻工房 (宮城) ishinomaki-lab.org S-24

2011年に活動をスタート。デザインの手でDIYの可能性を広げる「DIYメーカー」として、また地元の人々の自立運営する小さな産業として、地域を活性化する起爆剤になることを目指している。今回は芦沢啓治「Steel Hook Bar」「Mirror Shelf」、ドリルデザイン「Tissue Weight」「Tombo Hanger」「Half & Half Door Stopper」「Kobo PC Board」、トラフ「High End」、ガブリエル・タン「Domino Tray」など2017年の新商品を展示。

5. As it is (新潟) as-it-is.jp S-11

1956年創立の中野科学は、燕三条にある金属表面処理の専門業者。長く下請けに徹してきた同社が高い技術を外へ発信しようと立ち上げたオリジナルブランド「As it is」の製品は、ステンレスの酸化発色技術を利用したもの。素材本来の特性を大切にしながら、薄く透明な保護膜を利用した「虹色加工」という表面処理をステンレスに施したカトラリーやプレートなどを発表。厚さ1/10,000mm単位で調整し、光の反射により虹色の輝くような質感を生み出す。(写真上段右)

7. GRASSE TOKYO 株式会社 (東京) grassetokyo.com S-04

1947年創業のキャンドルメーカーからフレグランス部門が独立し誕生した、GRASSE TOKYO。パリ・ニューヨーク・シンガポールなど多くの都市でも高い評価を得た日本の高度な研究技術と、経験豊富なパフューマーの感性が融合し、絶妙なバランスで調香。Made in JAPANの最高のフレグランス。ヘアケア、ボディケア、ハンド&ボディクリーム、香水、サシェ、バスソルト、フレグランスキャンドルなどを提案。

9. BELAY / 和信化学工業株式会社 (静岡) www.washin-chemical.co.jp S-14

1924年創業。木材用塗料を中心とした製造販売は国内随一のシェア。近年、特殊塗料とそれを発展させたコーティングフィルムにおいても主力事業へ成長。今回提案するのは「塗ってはがせる水性ストリップ塗料」。木、樹脂、タイル、石などさまざまな素材のインテリアや什器などの表面をキズや汚れから守り「キレイ」を永く保つ。誰でも簡単に塗装・剥離可能なコーティング塗料を開発。コンセプトは「表面をずっと美しく、いつまでも新しく保つ、縫ってはがせる塗料」(写真下段中央)

2. 三 (岡山) seishoku.co.jp S-15

1880年(明治13年)織物製造業として創業、現在は繊維製品の染色加工を行う正織興業(株)が、倉敷で生産された規格外品の布を幾重にも重ね、樹脂と熱で圧縮した布からできた布ではない新素材「三(サン)」を開発。岡山県立大学デザイン学部との共同研究により、この素材を使用したアートフレーム、トレイ、ウォールハンガーなどインテリアのアクセントとなるアイテムを制作。素材の可能性を探る。(写真上段中央)

4. WhO / 株式会社キヤル (東京) whohw.jp S-12

デザイン性と品質にこだわった新しい壁紙ブランド「WhO」。ネーミングの由来は「Who are you?」。誰の空間? 誰のデザイン? 誰がつかう? 誰のために? その問いかけの先にある自由な発想に寄り添う、ひとつのマテリアルとしての壁紙。いつものカラーパレットの中から好きな色を選べる「COLORS」。空間デザイナー目線でデザインされたパターンが揃う「PATTERNS」。旬のクリエイターたちが生み出す「CREATORS」と、バラエティに富んだ3ライン。日本国内生産で、カスタムメイド対応可能。

6. 2016 株式会社 (佐賀) www.2016arita.jp S-26

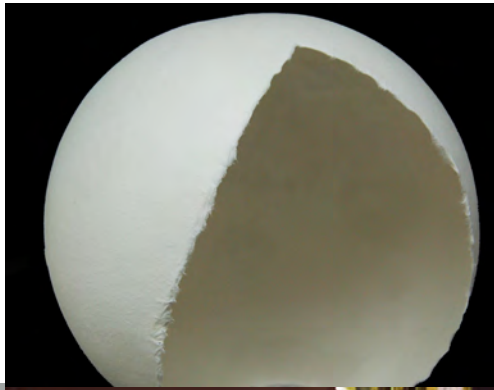
2013年より3年の歳月をかけ開発を続け、2016年秋に発売をスタートした有田焼の新しいブランド「2016/ (ニーゼロイチロク)」。年齢や出身国もさまざまな16組のデザイナーが歴史や技術、有田の風土も含め有田焼をリサーチし、再解釈。有田の16の窯元/商社と生み出した新しいテーブルウェア、そのコレクション総数は400にもほる。これまでの有田焼のイメージを大きくくつがえす、国や文化を超えて現代の生活を見つめ考えられたものばかり。(写真下段左)

8. ひとつぼキャビン / 株式会社サカモト (埼玉) www.eco-sakamoto.co.jp S-08

建具製造業として1961年に創業した株式会社サカモトが手がける「ひとつぼキャビン」。飯能を代表する地域産業資源の西川材で組んだキャビン(小屋)で、一坪(3・3平方メートル)の空間を創出。出入りのための扉や自然を感じるための窓とは違う、建具の新たな使われ方が提案できないかと、4枚の扉を大きく回転させることにより、内部空間が外部空間へ大きく広がる小屋の仕掛けを考案。この製造販売を通して、西川材の利活用を促進につなげる。

10. 株式会社岩寄紙器 (長崎) total-package.jp S-13

長崎県佐佐木町で昭和35年の創業以来、貼箱を中心に製造をしてきたパッケージの総合メーカー、岩寄紙器。難しいとされる形状をカタチにし、細部まで美しく仕上げる同社の高い技術力の背景には、経験を積んだ職人の手による細やかで真面目なものづくりがある。それをフルに活かした、紙製のインテリアプロダクトシリーズ「enough」と、各分野で活躍するアーティストとコラボレーションした紙製バッグのシリーズ「AKERU MUSEUM。」を発表。(写真下段右)



11. 株式会社ワイ・エム・ケー長岡 (新潟) ymk-pro.co.jp S-29

新潟県長岡市にある籐家具の専門メーカー。現社長の祖父の時代からこの地で籐家具を作っている。2011年に設立し、現在は国内の自社工場で5名の熟練の職人がすべて手仕事で、オーダーメイドの籐家具づくりや修理・リニューアルを行っている。籐椅子や籐ベッドをはじめ、一般家庭用から店舗、施設向けの家具やインテリアなど、手にかけている製品は多種多様。今回は国産籐家具と籐の内装を表現。(写真上段左)

13. TWOOL 株式会社 (新潟) www.eco-oriental.jp S-10

昭和52年創業、食品包装容器及び木竹製品の製造販売をしてきた紙容器メーカー(株)オリエンタルと、新潟県を拠点に活動するデザイン事務TWOOLが共同研究・開発した新潟県産竹材を使ったテーブルウェア。竹書を及ぼしている故郷の山間部に自生する竹を産業資材の有効活用に着目、収縮率が少なく、表面強度が高い、まっすくな美しい木目を持つ竹の集積材の特性を生かし、日常使いのためのプレートやキッチンコンテナなどを提案。

15. 株式会社アステック (神奈川) www.ustech-jp.com S-18

1988年創業。旅館、ホテル、温泉施設等の浴室デザイン、製造販売などを行うアステック。天然クォーツストーンのトップメーカー、米国の「Cambria」日本総代理店をスタート。天然クォーツだけが持つ独特の質感と光沢には樹脂系人工大理石では出せない魅力があり、素材として、またインテリア空間の可能性を広げるものとして世界的に評価が高い。法人向け市場に対する用途例として、ホテルやレストランなど商業施設内のカウンター、壁面、床、ダイニング・ルーム、会議用テーブルなどを提案。(写真上

17. Local Life Style 飛騨高山/高山北商工会 (岐阜) www.kitashoko.jp S-20

国内有数の木材の産地である飛騨高山から、山岳木工(鈴木岳人)、有限会社和仁建具店、有限会社藤井家具製作所、浅野翼建築設計室ら、地元のデザイナーや職人がユニットを組み、新たなローカル・ライフスタイルを提案。地産地消をテーマに、地元産の木材や古材を活用、「豊かさの本質」を使い手にも問いかける商品提案。アイランド型キッチン、ダイニングテーブル&チェア、サイドボード、照明器具などを発表

19. コキコキ・ペルフェメニア (メキシコ) www.coquicoqui.com S-23

日本初お披露目のフレグランス、アメニティブランド。メキシコ・ユカタン半島でレジデンスとスパをファミリーで経営。自社ファームで育てた植物でハンドメイドによるフレグランスやアメニティグッズなどを展開。レジデンスでは自社のファームで取れたオーガニック野菜や地元のシーフードなど、ローカルの良い素材を大切に提供している。セレブも愛用する隠れ家的な場所。(写真下段中央)

12. AOYA/ 谷口・青谷和紙株式会社 (鳥取) www.aoyawashi.co.jp S-02

有数の和紙産地である鳥取市青谷町で大正後期から手漉きの伝統を受け継ぎ、「現代に生きる和紙」をテーマに、製品を提案している谷口・青谷和紙(株)。1995年世界で初めて和紙そのものを球体で3次元に漉きあげる立体漉き和紙の技術を確立。継目なく均一に漉かれた自由曲線を持つことが特徴。喜多俊之、nendo等、国内外のデザイナーとのコラボレーションによるさまざまな照明シリーズを発表している。写真(上段中央)

14. 大東寝具工業株式会社 (京都) www.daitoushingu.com S-06

1925年布団の製造と販売を生業とする「大東ふとん店」として創業。以来、寝具・寝装品などの製造販売、眠りの支援事業、住宅リフォーム/リノベーション/新築など建築を中心とした事業を行っている。これまでに蓄積してきた寝具づくりと睡眠の知識、空間創造を掛け合わせ、睡眠環境を創造し提案している。今回の展示では、空気をまとうホームテキスタイル「京和晒綿紗」や「寝室空間コーディネート」を提案。

16. ROYAL-PHOENIX of the seas (愛媛) www.royal-pgoenix.jp S-05

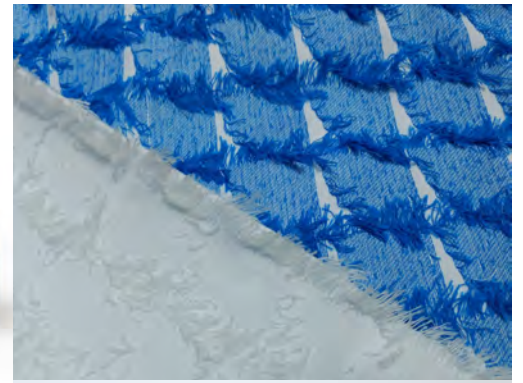
愛媛県今治市にて創業。ジャカード織タオルの草分け的存在として発展。タオルと並び同地を代表するもう一つの重要な産業である造船の歴史からインスピレーションを受け生まれた新しいタオルブランド。この世界には存在しない豪華客船の物語が織りなす豊かなタオルのストーリー。いつも身の回りにあるものだからこそ、豪華客船に備えられているような最上級のものを提供し、人々が思わず触れたいくなるような魅力的なタオル作りを、1931年創業の楠橋紋織株式会社が提案する。(写真下段左)

18. 株式会社ダブル (東京) www.igrebrow.com S-09

「IGREBOW」は2007年に写真家の和田恵がプロデュースし、「空間に写真という窓を配置する」というコンセプトで生まれたインテリアフォトのブランド。国内外の風景や花など約1000点の写真から選べ、使用している写真はすべてこのブランドのために撮り下ろし、写真家自らプリントまたは監修して制作したオリジナルプリント。スタンダードな写真額装だけでなく、職人が1枚ずつ手で漉いた和紙に写真をプリントした和紙製品も。板額は福井の越前塗りが施されている。

20. 山形緞通/オリエンタルカーペット株式会社 (山形) yamagatadantsu.co.jp S-30

1935年創業の山形緞通のじゅうたんは、国内で唯一、糸づくりから、染め、織り、アフターケアまでを一貫生産。これまで奥山清行、隈研吾などとコラボレーションを高い評価を得てきた「デザイナーライン」から、クリエイティブディレクター佐藤可士和デザインの「TAIYO」を発表。『宇宙の神秘、無限のパワーを感じる皆既日食の太陽』を表現。黒、紺、赤をベースにしたシンプルでアイコンックなグラフィックが、インテリアにインパクトのある空間を演出。(写真下段右)



21. ノルウェー・アイコンズ (東京) www.norwegianicons.no S-25

知られざるノルウェーのデザインを世界へ向けて発信するブランド「NOREWEGIAN ICONS」。今回の展示では、北ノルウェーで業務用マットのリース業を代々営む Heymat が、デザイナーとともに提案するカラフルな家庭用玄関マットコレクションから、Caroline Olsson (カロライン・オルソン) デザインによる新作を発表。その他、新規ノルウェーの家具メーカーから新作家具、新作照明も発表予定。(写真上段左)

23. 日東電化工業株式会社 (群馬) moderatescene.net S-21

1950年、金属表面に錆びない皮膜を施す「防食めっき」を行う表面処理メーカーとして創業。2004年、温泉に含まれるミネラルの肌への効果を活かし化粧品開発事業を行っていた有限会社オーエス研究所と業務統合し、日東電化工業株式会社へルスカ事業部を設立。現在は幅広く化粧品の研究開発を行う。nesno、OLIGOLOGIC、ihoo、OSAJI など 10 以上のオリジナルブランドを提案。

25. 匠の夢 (新潟) takumi-works.wixsite.com S-19

創業 65 年、天然繊維と合成繊維のミックスした複合繊維を得意とする織物のファクトリー。衣類用の生地中心から、自社ブランドを立ち上げインテリアファブリックを開発し、インテリア業界に新規参入。自社のデザイナーによるテキスタイルと、京都の KNOT による家具デザインでソファや椅子などプロダクトも合わせて発表。IFFT/ILL で初めてお披露目。(写真上段中央)

27. 檜創建株式会社 (岐阜) www.hinokisoken.jp S-16

平成 5 年創業、檜風呂を中心に木製風呂を製造販売してきた。木曽地方は深い山谷からなり、昔から林業が盛んな地域。木曽の檜は銘木として有名で、伊勢神宮にもご神木として奉納しているほど。今回発表するプロダクトの開発のテーマは「中津川の魅力を再発見」。地域産の木材(木曽檜東濃檜)を使用した浴槽などを提案。地域出身の島崎藤村の著作「夜明け前」にちなんで演出を試みる。

29. orit. (兵庫) www.orit.jp S-07

1868 年創業。播州織の阿江ハンカチーフ株式会社が 2012 年に始めたブランド。空気をはりみながらゆっくりと織る力織機で製造した新商品。薄さや色のグラデーションを特徴とするアイテムから一転、今回は一見、生地としては成り立っていないかのようなもの。播州はもともとシャツ生地(ギンガムチェック)の産地。ギンガムチェックを現代に再解釈し「新しい形のチェック」を提案。商品展開と素材提案をおこなう。(写真下段中央)

31. デイリーテーブル (東京) daily-table.jp S-27

明治に創業、製材機のない時代にきこりが切り出した木を加工することから始まり、現在は、地元富山県産材、国産材、輸入材と様々な木材や建材を取り扱い、製材、材木加工・販売、注文住宅・店舗の建築企画・設計などを行う「株式会社米澤製材所」。「日常の食卓にこそこだわりを」をコンセプトに、上質かつ日常使いにこだわった道具を提案する「Daily table (デイリーテーブル)」より、木製品、陶器、リネン、天板などを発表。

22. TOU / かねみつ漆器店 (長野) www.kinoyume.co.jp S-03

昭和 20 年、商店として創業したかねみつ漆器店は 5 つのブランドをもち、主に旅館や宿泊施設向けの商品開発、商材のディストリビューションを行っている。長年培ったインドネシアとのネットワークを活かし、クオリティの高い現地の作り手が生産するオリジナル籐家具ブランド「TOU」を立ち上げた。デザインはドリルデザイン。和室、旅館をイメージしつつも、新しいシーンへも展開できる椅子を考えた。(写真上段中央)

24. PS × norsk (東京) www.mettre.jp S-17

1960 年創業、加湿器を日本で初めて製造・販売をした室内環境つくりのエキスパート「PS」は、室内の「気候」をテーマに、冷水・温水を使用した冷暖房システムや電気ヒータを主力商品に快適な室内気候を提案。家具デザイナー、建築家の北田たくみ主宰「株式会社のるすく」は気持ちの良い場所をテーマに、住宅や店舗のデザインを手がけ長く愛される家具をつくり提案。今回は「PS × norsk」だからこそ生まれる、暖かい家具「mettre」を発表。

26. 株式会社ホクビ www.hokubi.com S-22

昭和 56 年創業、歯ブラシ製造・販売 特殊印刷の会社。そのノウハウを活かし立ち上げた「Qui boon」より、歯科医師が人間工学に基づき設計した日本製歯ブラシを展示。歯と歯茎にやさしい高機能ブラシと、3 種類から選べるフォームが特徴。ドット・チェック・ストライプのパターンで展開する定番のほか、国内外のアーティストによる限定デザインを展開。選ぶ楽しさも広がる。(写真下段左)

28. UDS 株式会社 (東京) www.uds-net.co.jp S-01

2009 年に設立。事業性と社会性を実現するしくみ「システム」で都市を豊かに楽しくすることを目指し、国内外でまちづくりにつながる「事業企画」、「建築設計」、「店舗運営」を一気通貫で手がけている。今回は、現在進行中のホテルプロジェクトの客室オリジナル家具・備品を展開。省スペースな客室でも設置できるラックや、クラフト感のある製品などをラインアップ。

30. AJI PROJECT (香川) www.aji-project.jp S-31

暮らしに寄り添う庵治石プロダクトを展開。大昔から私たちのすぐ近く、自然の中であり、人が最初に使った道具でもある石。自然に生まれた丸みの柔らかさや、ゴツゴツとした岩肌の固さ、ひんやりとした心地よい温度を人は特別意識することもなく触れて感じる。人の近くに静かに佇む石のプロダクト。(写真下段右)